

開設科目名	キャリアデザイン・ゼミナールB04 ■歴史的町並みの保存・再生実践講座Ⅱ■		単位数:1	担当教員:増井正哉 ほか (生活環境学部)				
開講期	後期		授業方法:演習		週時間:不定期			
対象学生	全学 全年次		科目番号:009134					
授業の概要	奈良女子大学は、奈良の歴史的市街地に立地する。この地域には、古代から現代にいたる歴史遺産が、さまざまな形態で重層的に継承されている。この演習では、奈良きたまち(奈良女子大学周辺地区)の地域住民・行政と連携しながら、歴史的町並みの保存・再生の計画策定にいたる実践的なプロセスを体験する。							
学習・教育目標	①歴史的町並みの保存・再生のプロセスを体験する。 ②歴史的町並みの活用法について理解する。 ③歴史的町並み調査の手法を理解する。 ④歴史的市街地における歴史遺産の存在形態を理解する。 ⑤地域住民と連携しながらプロジェクトを進める。							
キーワード	歴史的町並み・町屋・保存・再生・修理・活用							
授業計画	授業は後期不定期として実施(90分×7.5回) <b>【演習の流れ】</b> 1. ガイダンス 2. 対象地域のくらしと文化 ゲストスピーカー 3. フィールド調査テーマの決定 4. 調査計画書作成 5. フィールド調査実施 6. 報告書作成 7. 活動報告会(公開) <b>【フィールド調査のテーマ】</b> フィールド調査のテーマは下記に例示するように多種あるが、連携機関とも合議し、何れかに絞り込み、全員で一つのテーマに取り組む予定。 (1)歴史的遺産の分布と存在形態 (2)歴史的町並みの景観調査 (3)歴史的建造物の調査 (4)住民からのヒアリング調査 (5)町屋のくらしに関する調査 (6)保存・再生計画の作成							
教科書	指定無し							
参考書	必要に応じて随時紹介							
成績評価方法	調査計画立案、調査実施、結果の分析、報告(改善提案を含む)という一連の活動を総合的に評価する。							
評価割合	定期試験(中間・期末試験)	小テスト・授業内レポート	宿題・授業外レポート	授業態度・授業への参加度	受講者の発表(プレゼン)	出席	調査報告レポート	合計
	%	%	%	30%	20%	%	50%	100%
備考	本科目は「キャリア教育科目」に属する。受講登録手続で記入する科目名は、「キャリアデザイン・ゼミナールB04」のみでよい。卒業要件単位には数えない。「歴史的町並みの保存・再生実践講座Ⅰ」(前期開講)とは演習内容(対象地域等)は異なる。 ①住環境学科平成18年度以降入学者は「住環境学フィールド演習Ⅱ」(科目番号:065830)で登録すること。 ②受講希望者が多い場合は選考する場合があります。 ③副科目:建築・住宅史、一般構造学、建築装備学Ⅰ、住環境計画学、都市計画学Ⅰ(ただし、これらの副科目が未履修であっても、本科目の履修は可能です。) 初回の開講日/教室などについては、掲示に注意すること(問合せは、学務課学務係へ)。							